

イベント情報

立命館アジア太平洋大学
2018年1月19日 配信 APUリリース 2017-52

Shape your world
APU
Ritsumeikan
Asia Pacific University

耶馬溪町下郷農業協同組合の方と一緒に育てたお米で餅つき 国際学生に日本文化を知ってもらう機会に 300食提供 2018年1月24日(水) 11時30分頃から APUキャンパス内 カフェテリアにて

毎年恒例の餅つき大会を、中津市耶馬溪町下郷農業協同組合の方のご協力で開催いたします。APUの国際学生に日本文化を知ってもらいたいと、2003年に立命館生活協同組合の主催で始まりました。

日時 : 2018年1月24日(水) 11:30頃 餅つき開始 随時配布
場所 : 立命館アジア太平洋大学 カフェテリア
参加者 : 耶馬溪の農家の方、在学生、教職員など
参加費 : 無料
主催 : 立命館生活協同組合 (APU)
提供数 : 先着300食 (おろしポン酢・きなこなど数種類)

使用するもち米は、生協が企画し実施した、学生の田植え体験で植えたもち米を農家の方が育ててくださり、またその稲を学生が稲刈り体験で刈り取ったもち米を使います。カフェテリアの厨房でもち米を蒸し、その場で餅つきを行います。

毎年人気がある催しで、多くの国際学生が初めて杵と臼を使い、餅つきを体験、その場で試食します。



つきたての餅を試食する学生



農家の方と一緒に餅つきをする国際学生